

平成30年度 京都市域地域医療構想調整会議

第2回Cブロック意見交換会

日 時：平成30年12月18日（火）14:00～16:00

場 所：京都府医師会館 310 会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議事

(1) 地域における医療機関の機能について（病院機能MAP）

(2) 各病院から「病院の役割と今後について」発表

(3) 地域における各病院の役割について意見交換（各病院間、各団体間）

4 閉会

【第2回】京都市ブロック部会出席者一覧(団体)

| 団体名 | 役職名 | 就任者名 |
|--|--------------------------|-------------|
| 京都府医師会 | 理 事 | 関 透 (座 長) |
| 中京東部医師会 | 理 事 | 岡 山 容 子 |
| 中京西部医師会 | 副 会 長 | 谷 口 浩 也 |
| 下京東部医師会 | 担 当 理 事 | 斎 藤 行 生 |
| 下京西部医師会 | 会 長 | 安 田 雄 司 |
| 東山医師会 | 副 会 長 | 原 田 剛 史 |
| 中京歯科医師会 | — | 山 田 香 |
| 下京歯科医師会 | 会 長 | 平 野 裕 之 |
| 南歯科医師会 | 庶 務 | 谷 口 信 一 |
| 東山歯科医師会 | 会 長 | 岡 村 泰 介 |
| 京都府薬剤師会 | 理 事 | 松 井 常 孝 |
| 中京薬剤師会 | 会 長 | 土 井 邦 子 |
| 下京南薬剤師会 | 会 長 | 石 原 順 也 |
| 東山薬剤師会 | 欠 席 | |
| 京都府訪問看護ステーション協議会 | 運 営 委 員 | 寺 口 淳 子 |
| 京都府介護支援専門員会 | 常 任 理 事 | 堀 田 裕 |
| 在宅医療・介護支援センター(中京区) | 欠 席 | |
| 在宅医療・介護支援センター(下京区・南区) | 欠 席 | |
| 地域包括支援センター (介護保険、地域包括ケア・地域包括支援センター所管) | 長 寿 企 画 課 担 当 課 長 | 井 伊 亜 弓 |
| | 介 護 ケ ア 推 進 課 担 当 課 長 | 和 田 幸 司 |
| 京都市(医務担当) | 医 務 衛 生 課 係 長 | 杉 山 利 香 |
| 京都府 | 高 齢 者 支 援 課 課 長 | 片 岡 美 佳 |
| | 医 療 課 担 当 課 長 | 松 本 浩 成 |

C
ブ
ロ
ッ
ク

京都市ブロック部会出席者一覧

| No. | 施設名 | 役職名 | 出席者名 |
|-----|--------------------------|--------|-------|
| 46 | 京都市立病院 | 欠 | 席 |
| 48 | 医療法人社団洛和会洛和会丸太町病院 | 管理部長 | 足田 健 |
| 49 | がくさい病院 | 法人事務局長 | 竹村 淳一 |
| 50 | 医療法人西大路病院 | 欠 | 席 |
| 51 | 京都通信病院 | 総務課長 | 木下 繁男 |
| 52 | 医療法人毛利病院 | 院長 | 下野 広俊 |
| 53 | 足立病院 | 在宅医療部 | 西川 治夫 |
| 54 | 山元病院 | 欠 | 席 |
| 55 | 武田病院 | 院長 | 武田 純 |
| 56 | 医療法人社団恵心会 京都武田病院 | 事務部長 | 寺田 克己 |
| 57 | 総合病院 京都南病院 | 欠 | 席 |
| 58 | 医療法人京都回生病院 | 事務長 | 海藻 達 |
| 59 | 医療法人愛友会 明石病院 | 業務部長 | 三上 滋 |
| 60 | 木津屋橋武田病院 | 事務長 | 小谷 昌弘 |
| 61 | 新京都南病院 | 理事長・院長 | 清水 聡 |
| 62 | 医療法人親友会 島原病院 | 事務長 | 松下 泰幸 |
| 63 | 京都九条病院 | 院長 | 山木 垂水 |
| 64 | 医療法人財団医道会十条武田リハビリテーション病院 | 事務長 | 大橋 博行 |
| 65 | 医療法人社団親和会京都木原病院 | 欠 | 席 |
| 66 | 医療法人社団洛和会洛和会東寺南病院 | 事務部長 | 小寺 勝明 |
| 67 | 公益社団法人京都保健会吉祥院病院 | 院長 | 清洲 早紀 |
| 68 | 第二足立病院 | 欠 | 席 |
| 69 | 光仁病院 | 欠 | 席 |
| 70 | 京都第一赤十字病院 | 経営企画課長 | 本多 登 |
| 71 | 医療法人社団育生会京都久野病院 | 理事長・院長 | 久野 成人 |
| 72 | 医療法人原田病院 | 理事長 | 原田 剛史 |

地域医療構想調整会議 Cブロック意見交換会

⑤2 ⑤8 ⑤9 ⑦1 ④8 ④9 ⑤1 ⑤3

発表病院席(4席) 病院席(4席)

傍聴席(10席)

記者席

事務局

中京歯科医師会
山田 香

下京歯科医師会
平野 裕之

南歯科医師会
谷口 信一

東山歯科医師会
岡村 泰介

京都府薬剤師会
松井 常孝

中京薬剤師会
土井 邦子

下京南薬剤師会
石原 順也

訪問看護ステーション協議会
寺口 淳子

京都府介護支援専門員会
堀田 裕

京都市
(京都市介護保険所管)
和田 幸司

京都市
(京都市地域包括ケア・
地域医療支援センター所管)
井伊 亜弓

京都市(医務担当)
杉山 利香

⑤5

⑤6

⑥0

⑥1

病院(11席)

⑥2

⑥3

⑥4

⑥6

⑥7

⑦0

⑦2

| | | | | | | | |
|-------|---------|-------|---------|-------|----------|----------|-------|
| | | | | | | | |
| 安田 雄司 | 下京西部医師会 | 斎藤 行生 | 下京東部医師会 | 片岡 美佳 | (高齢者支援課) | 京都府 | 松本 浩成 |
| | | | | | | 京都府(医療課) | 関 透 |
| | | | | | | 京都府医師会 | 岡山 容子 |
| | | | | | | 中京東部医師会 | 谷口 浩也 |
| | | | | | | 中京西部医師会 | 原田 剛史 |
| | | | | | | 東山医師会 | |

随行者席(10名)

随行者席/地区医師会席(10名)

【Cブロック】第2回ブロック会議発表資料

| 行政区 | 病院名 | ページ番号 |
|-----|------------------|-------|
| 中京区 | 医療法人 毛利病院 | 1 ~ 2 |
| 下京区 | 医療法人 京都回生病院 | 3 ~ 4 |
| | 医療法人愛友会 明石病院 | 5 ~ 6 |
| 東山区 | 医療法人社団育生会 京都久野病院 | 7 ~ 8 |

病院の役割と今後について

【基本情報】

| | | | | |
|------------------|------------------------|--------------------|--------------------|------------|
| 病院名 | 医療法人 毛利病院 | | | |
| 所在地 | 京都市中京区東堀川通御池上ル押堀町 44-1 | | | |
| 許可病床数 | 60床（一般病床、療養病床の合計） | | | |
| 病床の種別 （非稼働病床） | 一般 60床 （○床） | 医療療養 ○床 （○床） | 介護療養 ○床 （○床） | |
| 主な診療科目 （上位3つ） | 内科 | 整形外科 | 消化器科 | |
| 病床機能 | 高度急性期 ○床 | 急性期 ○床 | 回復期 ○床 | 慢性期 60床 |
| 主な病院機能 | 救急告示病院 | | | |

例示

- ①周産期医療○○病院（センター）
- ②救命救急センター（三次）
- ③救急告示病院
- ④地域災害拠点病院
- ⑤原子力災害拠点病院
- ⑥へき地医療拠点病院
- ⑦在宅支援を担う病院（在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院）
- ⑧地域がん診療拠点病院
- ⑨脳卒中（急性期）・（回復期）・（維持期）を担う病院
- ⑩急性心筋梗塞（急性期）・（回復期）を担う病院
- ⑪難病医療協力病院
- ⑫エイズ拠点病院

【現状と今後について】

| | |
|--------------|---|
| 自施設の現状 | <ul style="list-style-type: none">・当院は他病院の地域連携室職員様を通じて、急性期治療は一応落ち着いたが引き続き入院加療が必要と判断された患者様を多く受け入れております。よって当院周辺地域の患者様だけでなく広く市内の患者様が入院しておられます。・その他は主に整形外科の患者様（救急患者・紹介患者・外来よりの患者）が占めています。 |
| 自施設の課題 | <ul style="list-style-type: none">・他病院（急性期病院・慢性期病院）との連携を深めて患者様の治療が滞ることなく連携・継続して行われるようにしてゆきたく思っております。 |
| 地域において今後担う役割 | <ul style="list-style-type: none">・今後高齢者の増加による医療費の増大を抑制する目的で、在宅療法を増やす方向に政策が進められていますが、病状的に継続した入院加療が必要な患者様・家族の支援が得られない患者様など在宅には戻れない方が多くおられます。当院はこれら患者様の受け入れ先としての役割も担ってゆきたく思っております。・整形外科は急性期の保存的加療も今まで同様担ってゆきたく思っております。 |
| 今後の展望 | <ul style="list-style-type: none">・引き続き現在の体制を継続・強化してゆきたく思っております。 |

病院の役割と今後について

【基本情報】

| | | | | |
|------------------|---|---------------------|--------------------|------------|
| 病院名 | 京都回生病院 | | | |
| 所在地 | 京都市下京区中堂寺庄ノ内町8-1 | | | |
| 許可病床数 | 175床（一般病床、療養病床の合計） | | | |
| 病床の種別 （非稼働病床） | 一般 116床 (0床) | 医療療養 59床 (0床) | 介護療養 0床 (0床) | |
| 主な診療科目 （上位3つ） | 内科 | 外科 | 眼科 | |
| 病床機能 | 高度急性期 0床 | 急性期 56床 | 回復期 60床 | 慢性期 59床 |
| 主な病院機能 | 救急告示病院 在宅支援を担う病院（在宅療養支援病院） 急性期、回復期、慢性期を担うケアミックス型の病院 | | | |

【現状と今後について】

| | |
|---------------------|---|
| <p>自施設の現状</p> | <p>○2次救急輪番病院として救急患者の受入れ、外来や近隣の開業医の先生方から主に急性期症状のある患者の受入を始め、他の医療機関（主に高度急性期・急性期）から回復期を目指す患者を受入れ在宅復帰に向け機能回復を行う治療、また、在宅復帰が困難である患者の受入れ等、急性期～回復期～慢性期の機能を担う病院として医療を提供</p> <p>○在宅療養あんしん病院に登録し、在宅療養中の高齢者が体調を崩したときに、スムーズに病院で受診し、必要に応じて入院ができるよう体制整備を図っている。</p> |
| <p>自施設の課題</p> | <p>○地域に根付いた病院として、地域医療を支える役割を担うためにも、他の医療機関（高度急性期病院・急性期病院・回復期病院・慢性期病院・診療所）、施設（老健・特養・サ高住）等とも連携を強化し、一体的に提供する地域包括ケアシステムの実現に向け体制を強化する。</p> <p>○地域の自治連合会等との連携を強化し、今後も継続して健康教室の開催、祭りの催しでの簡易検査など、住民の健康意識の高揚を目指す。</p> |
| <p>地域において今後担う役割</p> | <p>○医療・福祉・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、当院が率先して地域医療連携の推進に取組、介護・福祉施設等とも連携強化を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着促進 ・救急医療の提供 ・高齢者等幅広いニーズへの対応 ・在宅支援機能の強化 </div> |
| <p>今後の展望</p> | <p>○平成31年4月頃から地域包括ケア病床（15床程度）への転換を図る予定であり、地域医療ニーズの変化に対応したいと考えている。</p> |

病院の役割と今後について

【基本情報】

| | | | | |
|--------------------|--|-----------------------|----------------------|----------|
| 病院名 | 医療法人愛友会 明石病院 | | | |
| 所在地 | 〒600-8884 京都市下京区西七条南衣田町 93 | | | |
| 許可病床数 | 120 床（一般病床、療養病床の合計） | | | |
| 病床の種別 （非稼働病床） | 一般 38 床 (0 床) | 医療療養 82 床 (0 床) | 介護療養 0 床 (0 床) | |
| 主な診療科目 （上位 3 つ） | 内科 整形外科 リハビリテーション科 | 内科 整形外科 リハビリテーション科 | | |
| 病床機能 | 高度急性期 床 | 急性期 18 床 | 回復期 20 床 | 慢性期 82 床 |
| 主な病院機能 | <input type="checkbox"/> 救急告示病院 <input type="checkbox"/> 難病医療協力病院 | | | |

例示

- ①周産期医療〇〇病院（センター）
- ②救命救急センター（三次）
- ③救急告示病院
- ④地域災害拠点病院
- ⑤原子力災害拠点病院
- ⑥へき地医療拠点病院
- ⑦在宅支援を担う病院（在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院）
- ⑧地域がん診療拠点病院
- ⑨脳卒中（急性期）・（回復期）・（維持期）を担う病院
- ⑩急性心筋梗塞（急性期）・（回復期）を担う病院
- ⑪難病医療協力病院
- ⑫エイズ拠点病院

【現状と今後について】

| | |
|---------------------|---|
| <p>自施設の現状</p> | <p>○救急告示病院として患者等の受入れを行うとともに、地域からの急性期の患者を受け入れている。</p> <p>○急性期病院での治療後の患者の受け入れを行っている（地域包括ケア病床、療養病棟）。</p> <p>○在宅療養あんしん病院に登録し、在宅療養中の高齢者が体調を崩した時にスムーズに病院を受診し、必要に応じて入院ができるよう体制整備を図っている。</p> |
| <p>自施設の課題</p> | <p>○医療機能を強化する。</p> <p>○引き続き在宅医療（訪問診療・通所リハビリ・訪問リハビリ・訪問看護等）の取り組みを充実させ、地域医療を支える役割を担う体制を強化する。</p> <p>○地区医師会等との連携をより一層強化し、地域の病院、診療所との役割分担を行う。</p> <p>○地域諸団体との交流をより一層強化し、地域の病院としての役割を担えるよう強化する。</p> |
| <p>地域において今後担う役割</p> | <p>○当院が今後担う役割は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急性期機能の強化 ・地域密着の推進 ・高齢者等幅広いニーズへの対応 ・プライマリ・ケア機能の明確化と充実 ・在宅復帰を目指す医療 ・在宅支援機能の強化 ・予防健診の強化 |
| <p>今後の展望</p> | <p>○地域一般病棟から急性期一般病棟へ転換を図り、医療機能を高め、地域医療のニーズに対応する。</p> <p>○プライマリ・ケア機能（身近にあつて何でも相談にのってくれる総合的な医療）の明確化と充実を図り、外来・病棟・在宅など、それぞれの特徴の充実を図る。</p> |

病院の役割と今後について

【基本情報】

| | |
|--------|--|
| 病院名 | 医療法人社団育生会 京都久野病院 |
| 所在地 | 京都市東山区本町22丁目500 |
| 許可病床数 | 400床 |
| 病床の種別 | 一般 120床 医療療養 115床 介護療養 165床 |
| 主な診療科目 | 内科・整形外科・外科 |
| 主な病院機能 | 二次救急医療提供している。 |
| | 高齢化の進む東山区において、かかりつけ医としての機能から外科や整形外科の手術、京都第1赤十字病院や京都医療センターからのリハビリやポストアキュート、サブアキュートの患者様の受入を幅広く行っている。 |

| | |
|----------------|---|
| 【現状と今後について】 | |
| 自施設の現状 | 平成30年4月1日に第2久野病院と統合し現在の病床種別、数になっている。主に高齢期の方で内科や運動器の手術入院などを中心に、近隣の高度急性期医療機関との連携による2次的受入(リハビリテーションやポストアキュート、サブアキュート)を行っている。また、近隣の開業医の先生方からの内科や運動器(腰椎圧迫骨折)などによる入院診療依頼を受けている。 |
| 自施設の課題及び今後担う役割 | 地域の高齢化とともに患者様も高齢化し外来に通院できない若しくは、自宅で過ごせない高齢者が多く、今後外来診療から自宅やグループホームやサービス付き高齢者住宅への訪問診療のニーズが多くなると考えおり、在宅診療体制の強化を検討している。 |
| 今後の展望 | 医療が必要であったり、重度な介護が必要な方のために、在宅で過ごせない方への入院サービスとして介護医療院への転換を検討している。 |